

-----  
「血統」と「霊統」の違い  
-----

こんにちは和！

リトリートナビゲーターの片野です。

まず最初に、

「しおり？あ、まだ見ていません…」

という方がいらっしゃったので、  
先にこちらへ添付しておきますね！

まだご覧になられていない方は、  
早めにご確認くださればと思います^^

↓

<https://humaniaclabo.com/wp-content/uploads/2019/01/ritosiori.pdf>

ということで！

観測史上最大級と言われている寒波により、  
東日本ではかなり雪が降っていたそうですが  
お住まいの地域は大丈夫でしょうか？

そして立春が過ぎたとはいえ、  
まだまだ寒い日が続きます。

くれぐれも体調管理には気をつけて  
ご自愛くださいませ。

さて、東京方面でも雪が降って  
ニュースになっていた先日の土曜日ですが、

私は西野さん主催の  
合同参拝に参加するため

静岡県の富士山本宮浅間大社に  
行ってきました。

このリトリート合宿と  
重複して参加されている方も  
何人かいらっしゃいましたね。

ご一緒させていただいて  
ありがとうございました。

こちらも天候の心配はありましたが、  
時おり晴れ間も見えるくらいの  
良い天気にも恵まれました。

神様には本当に感謝です。

そして合同参拝が終わってから  
参加者さんの前で挨拶がてら西野さんより

少しの時間お話がありまして、  
それが非常に重要な内容だったので

こちらでもシェアしたいなと思います。

人にはそれぞれ家族やご先祖様からの  
「血統」があるように、

集まった組織やコミュニティにも

「霊統（れいとう）」

というものがあるのだそうです。

この世には偶然は一切なく、  
人が何かしら集まっているということは  
間違いなく魂の繋がりがあります。

その繋がりには意味があって  
集まった魂たちは  
同じ性質やお役目を共有している

というのだそうです。

そして霊統が同じということは  
得意なことを受け継いでいて

それを活かすために集まっている  
ということでした。

血統（血縁）は、メグリやクセを受け継ぎ、  
霊統は共通するお役目や役割を受け継いでいるということです。

おそらく昨日の合同参拝の参加者さんも  
深い魂の部分で繋がっていて、  
全員に与えられたお役目があるのでしょう。

私は西野さんのお話を聞きながら、  
今回の参加メンバーの霊統の  
お役目について考えてみました。

するとなんとなく私の中で  
「これかな？」と思うような答えが見つかり、

それと同時に

「今の自分がやるべき事」

が見えた気がしました。

西野さんに集まってくる人達なので、

必然的にみんな何かしらの情報を発信していたり  
これから発信していきたいと思っている人が  
多いなと感じました。

数か月前には1ミリも想像すらしていませんでしたが、  
私もこうやって今メルマガを書いています。

「伝えること」

というキーワードが頭に浮かんだんです。

これが「今の自分のやるべき事」かなと  
捉えました。

伝える量を増やしていきたいですし  
伝える内容にもこだわりたい、

それに伝えるスキルも磨いていきたいと  
思ったのです。

私はこの「やるべき事」を

見つけたことによって、

そこからエネルギーを頂いたので、  
また改めて頑張ろうという気持ちが  
沸々と湧いてきました。

そして今回の合同参拝参加者さんに  
霊統があるように、

リトリート合宿の参加メンバーにも  
霊統を通じて与えられたお役目や役割  
というものがあります。

なにせ全国から集まり、  
初対面の人も多い中で  
離島のホテルで合宿をするのです。

何かしらの相当な深い繋がりがあるとしか  
考えられません。

このリトリートに参加することもそうですし、  
他に所属しているコミュニティや  
会社組織などがあれば、

「霊統」という観点から考えてみると、  
また大きなエネルギーが得られると思います。

そして今回私が導き出した

「伝えること」

という意味付けについてですが

これはあくまで私の中だけのものであり、  
それが正しいのか正しくないのかは  
正直わかりません。

他の合同参拝参加者さんの解釈と  
同じということもないと思います。

でもこれは自分なりに考えて  
導き出してみるということが  
大切なのです。

西野さんもよく仰っていますが、

「自分なりの意味を考える」

というのが重要になります。

"絶対的な答え"があるわけではなく、  
自分がエネルギーを受け取れる  
独自の意味を導き出すということです。

例えばTAOのメルマガにもありましたが、  
大雪だとかピンポイントの地震なんかも

西野さんはみんな良い意味で  
捉えているんですね。

<https://humaniaclabo.com/012345678910/>

悪い解釈をしようと思えば  
いくらでも考えられます。

でも同じ出来事なら良い解釈をして  
大きなエネルギーを受け取れた方が  
絶対に良いですね。

今回のリトリート合宿では、  
過去・現在・未来の自分と

徹底的に向き合うワークを  
たくさんしていくことになります。

その時に、

いろんな出来事から  
エネルギーを受け取れる解釈が  
できるようになるかどうかで

今後の人生が大きく変わってきます。

なので、  
良いエネルギーを大きく受け取れる  
解釈ができるように

考え方のクセを  
付けていってもらえたら良いかなと思います。

まずは現在所属しているコミュニティの  
霊統について考えてみてはいかがでしょうか。

例えば、  
今働いている職場に不満があったりしても

「ここに集まっている人たちは、  
どんな役割や役目を与えられているんだろう？」

と考える。

実はそこから、今の自分に与えられた環境の理由が  
なんとなく見えてきたりします。

少なくとも一緒に働いているということは  
霊統の深い繋がりがあるはずなのですから。

何か思いついたことなどがあれば  
メッセージお待ちしております。

気づきを投稿する：

<http://pipe-ex.jp/Lfh18/261>

それでは今回はこの辺で。

最後までありがとうございました。

弥栄！

片野 研吾